

令和5年度 文部科学省 「数理・データサイエンス・AI教育プログラム (リテラシーレベル)」に認定されました。

本誌2023年1月号にて紹介させていただきました、東京家政大学「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(MDACK)」が、文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)」に認定されました。

「東京家政大学 数理・データサイエンス・AI教育プログラム(MDACK: Mathematics, Data science, AI Certificate program in Kasei)」およびその基幹科目「データサイエンス基礎」は、デジタル時代の教養を深めるための全学共通科目として開講しており、2024年度より一部の教職免許必修、2025年度より1年生必修科目として毎年履修対象者を拡大していきます。

本教育プログラムは、「フルオンデマンド形式のメディア授業(東京家政大学初のキャンパス横断科目)」、「初学者にも学びやすい内容」、「本学認定の修了証(※オープンバッジ)を発行」との特徴を掲げています。そして、あらゆる場面に種々のデジタルシステムが組み入れられた生活を送る現代において、自分や社会にとって価値のあるものとは何なのか?について考え、見出せる力のひとつ「データリテラシー」を伸長する取組として位置づけています。

文部科学省は「AI戦略2019」において「文理を問わず全ての大学・高専生(約50万人卒/年)が正規課程にてリテラシーレベルの数理・データサイエンス・AIを修得すること」を目標に掲げています。本学ではこれら時代の流れに即応した学びや新たな教養を学生の皆で

授業概要・到達目標

「データサイエンス」は、データから有益な情報・知見を引き出す学問分野です。現代社会では、この「データサイエンス」の視点・技術が、課題解決や新しい価値の創造に活かされています。この授業では、「データサイエンス」の視点を活用し、社会におけるさまざまな事象を適切に読み解く力を身につけ、さらには、「答のない課題」に対して最適な解につながる思考力や解決力を養うことを目指します。

授業は、(1)現代社会におけるデータ・AIの利活用(導入)、(2)データ・AIを利活用する上での倫理面での留意事項(心得)、(3)データの分析(基礎)、の大きく3つの内容で構成されています。これら3つに関して、「各学部・学科の専門分野」や「教育」とのつながりを意識しながら、「講義」(主に(1)と(2))、「Excelを使用した演習」(主に(3))、の双方の形式によっていきます。

<到達目標>

- データサイエンスに関する基礎的な概念を理解し、社会における実際のデータ・課題を適切に読み解くことができる。(導入)
- データを利活用する上で必要な倫理面での留意事項を理解することができる。(心得)
- データの基礎的な分析方法を知り、活用することができる。(基礎)

授業の様子

※オープンバッジとは、知識・スキル・経験のデジタル証明です。欧米を中心に大学や資格認定団体、グローバルIT企業が広く発行しており、日本でも導入が進んでいます。国際標準規格としてのオープンバッジは、取得した資格や学習内容等の修了証明として活用することで、その人のスキルを可視化することが出来ます。

まに提供していけるよう、さらなる教育課程の開発に努めてまいります。

東京家政大学
数理・データサイエンス・
AI教育プログラム(MDACK)



MDASH
Literacy

Approved Program for Mathematics,
Data science and AI Smart Higher Education

数理・データサイエンス・AI
教育プログラム認定制度
リテラシーレベル

認定ロゴ

緑苑祭TOPICS

生活科学研究所主催 第40回 レクチャーフォーラム

最高の睡眠は腸活で手に入る
～健康寿命100歳をめざして～ 美肌は健康な腸から

2023年10月21日(土)
13:30 開演
(13:15開場)
120-3C講義室(120周年記念館3階)



辨野腸内フローラ研究所理事長
理化学研究所名誉研究員
辨野 義己先生

腸や腸内細菌は、肥満や老化など、さまざまな病気と深く関係しています。腸内環境を整えることは健康長寿への第一歩です。腸活によって美肌や良い睡眠を得る方法に関して、腸内細菌研究の第一人者である辨野先生にご講演いただきます。

第2部では学生の考えた腸活レシピに関してのパネルディスカッションも予定していますので、是非ご参加ください。

第1部 13:30-14:30 基調講演

第2部 14:30-14:50

パネルディスカッション「長寿菌を増やす腸活レシピ」

ファシリテーター ヒューマンライフ支援センター

教授 内野美恵

予約はこちら↓



入場無料

予約優先

予約受付の方のみ先着150名様に
飲料&ピンクリボンカレンダーをプレゼント!
協力: ヒューマンライフ支援センター・女性未来研究所
飲料提供: 森永乳業株式会社

ヒューマンライフ支援センター

「食リンピック」の競技体験と産学連携事業の取組紹介

会場 120周年記念館1階

地域社会と大学を結ぶ窓口であるヒューマンライフ支援センター(通称: Hulip(ヒューリップ))では、学生有志団体食リンピック実行委員会による「食リンピック」の競技体験と産学連携事業の取組紹介を行います。

※食リンピックの競技体験は10/21(土)のみ実施します。

ご来場いただいた方、先着150名様に Hulip が制作したピンクリボンカレンダーをプレゼントいたします。

食リンピック



※写真はイメージです

産学連携事業取組紹介



東洋水産株式会社と
開発した商品



学生が考案したレシピが掲載されている
昭和鶏卵株式会社の商品パッケージ